








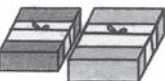


こんなことは、 「公職選挙法違反」です! ～贈らない!求めない!受け取らない!～

 葬儀の花輪、供花 落成式、開店祝の花輪	 当選のお礼	 町内会の集会や旅行 などの催物への寸志や 飲食の差入	 秘書等が代理で 出席する場合の結婚祝 葬儀の香典	 入学祝・卒業祝
 病気見舞い	 お祭りへの 寄付や差入	 暑中見舞い 年賀状	 地域の運動会や スポーツ大会への 飲食等の差入	 お中元・お歳暮

● 議会だより編集委員会からのお知らせ ●

3月定例会の議会だよりは統一地方選挙後の
新議員紹介と併せて6月1日に発行いたします。

行政視察来訪 (11月-1月)

北海道岩見沢市議会
福島県須賀川市議会
福島県二本松市議会
岩手県奥州市議会
栃木県矢板市議会
長野県松本市議会
沖縄県南条市議会
広島県庄原市議会
京都府議会
鹿児島県徳之島町議会
北海道当別町議会

次回定例会

予定

2月25日(水)から

編集後記

昨年の12月に衆議院議員総選挙が実施された。党別の新勢力のベスト3は、自民291、民主73、公明35となった。福岡県の結果は、11小選挙区で自民が独占した。沖縄県の小選挙区では、4区すべてに野党候補が当選し、比例復活を含め、小選挙区立候補者の9名全員が当選である。まさに快挙である。また、共産党は改選前の8議席から21議席へと大きく伸ばした。躍進である。

しかしながら、投票率の推移を見ると、前々回の09年は69・28%、前回の12年は59・32%、14年は52・66%である。八女市の投票率は、県下72の市区町村投票区の中で、12年は63・76%で上位から6番目、14年は49・73%で同しく43番目となった。国政であれ、地方選挙であれ、こんな事由である。

投票率の低下は、我が日本丸の将来に赤信号が点る。選挙権を18歳以上に取り上げる法案が、今通常国会に再提出される予定と聞く。地方創生の今、若年層の政治参加が必須条件となる。

来たる4月は統一地方選挙の春。えらんであげるの国民の権利と義務である。

発行責任者

議長 川口 誠二

議会だより編集委員会

委員長 大坪久美子

副委員長 伊井 渡

委員 森 茂生

委員 寺尾 高良

委員 橋爪 房義

委員 草場賢一郎

委員 角田 恵一

委員 萩尾 洋

委員 牛島 孝之

橋爪 房義